

お ざ さ ひ ろ み ち

小笹大道先生

『教師道を磨く』

出版記念 講演会



教師道を磨く
三人の師から学んだ思いと実践

小笹大道
Hiro Michi Osasada

- 教師がつらくなったとき……
- 生徒を育てる自信がなくなったとき……
- 学級・学年経営で悩んだとき……

「教師のスタートライン」を示しつつ

誰もが経験する**壁を乗り越える方法を網羅!**

自信と勇気が湧き、**教師こそ天職**と思える本

鍵山秀三郎氏(日本を美しくする会相談役)推薦!

「日本人の美德」が崩れ、
混迷する現代社会において、
もっとも大切な教育現場で
活躍する現職の教師が、
自らの体験をもとに書き下ろした
珠玉の良書であります。

PHP研究所 定価：本体1,500円(税別)



日時

9月16日(土) 14:00より **入場無料**
(15:30 終了予定)

会場

開星中学・高等学校 ABCホール
〒690-0017 松江市西津田9-11-1 TEL 0852-21-4915

講師

お ざ さ ひ ろ み ち
小笹大道 (立命館一貫教育部 副部長)

1976年、京都市生まれ。1998年、立命館大学工学部卒業後、京都府城陽市立東城陽中学校に数学の教師として着任。6年間、生徒指導・学級経営・教科指導・クラブ指導すべてに全力投球。その実績が買われ学校法人立命館にスカウトされ、2004年より立命館中学校・高等学校に勤務。立命館中学校学年主任等を経て、2016年より立命館一貫教育部副部長。JBA公認B級審判。「生活指導の神様」原田隆史氏と「掃除の神様」鍵山秀三郎氏を師と仰ぎ、2人の教えを教育実践につなげ、生徒たちにそのマインドを伝えている。原田氏を塾頭とする「京都教師塾」、教師のためのトイレ掃除の会「京都山城便教会」を運営。

演題

教師道を磨く

*主催 / 学校法人 大多和学園 開星中学・高等学校

*後援 / (株)PHP研究所

次世代の子どもを育てるバイブル～序文に代えて 原田 隆史

第一章 転機～教師塾が私を変えた

二十五歳のとき生徒指導で自信を失う
原田隆史先生に学んだ教育の原点
原田先生が立ち上げた「教師塾」
同志の存在が心の支えとなる
平野達郎先生と「京都教師塾」を立ち上げる
実践発表が自分の成長につながった

第二章 幸せ～鍵山掃除道こそ人生の基本

鍵山秀三郎先生との出会い
不安のなか「京都山城便教会」を立ち上げる
大谷育弘先生から学んだ一歩を踏み出す勇氣
トイレ掃除で気づいた人生の基礎・基本
定番になった妻のおにぎり

第三章 不易流行～集団作りの哲学

「自立型人間の育成」を教育理念とする
コップを上に向けるための「態度教育」
通信を使う「価値観教育」のポイント
集団作りの勝負は最初の一カ月で決まる
人はルールではなく雰囲気・文化・風土に従う
教師が必ず実践すべき四つのこと
「ABC理論」における指導法の鉄則
「自立」と「放任」はまったく違う
ゴールを明確に決めるのが第一段階
被災地で学んだ集団作りの原点
「ルール」を定着させるのが教師の腕の見せ所
「アクティブ・ラーニング」か「ティーチング」か
「ティーチング+ラーニング」へ
「トップダウン」と「ボトムアップ」
グローバルな思考で日本の教育を考える

第四章 学年経営～原田メソッドの実践例

自分にできるのか自信が持てず
森信三先生の教えを実践する仁愛保育園
東日本大震災を機に覚悟ができる
最低・最悪を予測し、最高の準備を行い、楽観的に過ごす
「目的一番、目標二番」の大切さを伝える
期日からの逆算思考を身につけさせる
逆算思考で合格した教員採用試験

原田メソッド「長期目的・目標設定」の実践【部活編】
原田メソッド「長期目的・目標設定」の実践【学習編】
「教育マニフェスト」に則った指導は効果絶大
当たり前なことの徹底指導こそ生徒を変える
「ミルマンノート」が学力向上につながる
夏休みに被災地でボランティア活動
「自分たちができること」を生徒に考えさせる
原発も沖縄も「考えさせる」ことが重要
二百三十人で育てた「ひまわりの種」
卒業式のテーマは「覚悟と感謝」
生徒たちからのサプライズ
涙が止まらない感動の卒業式

第五章 授業編～学習指導要領を超えよ

「態度教育」の徹底で学力は伸びたが……
二人のカリスマ教師の授業に学ぶ
「ティーチャー制度」の導入
「グループ学習」の導入
「ホワイトボード」の活用

第六章 部活編～一流の人間を育てる指導法

思いがけず男子バスケットボール部の顧問に
「日本公認審判」を目指す
ついに全国区の選手を輩出
審判としても全国大会に出場
限界を決めるのは自分自身である
男子と女子はまったく違う
「一番ではなく一流を育てよう」と決意
準備と後片付けはどこにも負けない
バスケットボール部からリーダーが続々と生まれる
原田先生に学んだ「BUKATSU」の考え方
問題点が一目でわかる画期的なシート
「長期目的・目標設定用紙」と「日誌」を活用
「BUKATSU」が教育を変える
中学時代の部活動が人生を左右する

第七章 次世代への教育～正しい価値観を教える

小林虎二郎と吉田松陰
二十年後の社会はどうなっているか
時代は変わろうとも思い・志は同じ
「価値観の追求」こそ教師の使命